

2025

11.12 (水) 12:10
12:50

12:10-12:15

◆発表者紹介

12:15-12:40

◆プレゼン

12:40-12:50

◆質疑応答

オンライン
(Zoom)

登録はこちら▶▶

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_MdbCZI64T6CeQTmyJTHWFQ

【技術支援】九州大学 Q-AOS

アクティブライフを導く体力づくりと生活環境

- 現場活動と実験室研究からのアプローチ -



3

すべての人に
健康と福祉を

8

働きがいも
経済成長も

9

産業と技術革新の
基盤をつくらう

Key Words

老化

身体活動

生活環境

高齢者

村木 里志 教授

九州大学芸術工学研究院 人間生活デザイン部門

九州大学大学院芸術工学研究院人間生活デザイン部門の教授。1997年に広島大学で博士号を取得後、2003年より九州大学大学院芸術工学研究院に所属し、准教授を経て2016年より教授に就任し現在に至ります。人間工学と運動科学の観点から、高齢者や動作に困難を抱える人々のための生活環境、製品、健康・体力増進、アシストテクノロジーの研究に取り組んでいます。認定人間工学専門家であり、『人間工学』誌の編集委員長を務めるほか、『Applied Ergonomics』の国際編集委員も務めています。

心身の機能は年齢とともに徐々に低下します。しかし、運動習慣の維持や生活環境の工夫によって、よりアクティブな生活につなげることができます。本セミナーでは、演者がこれまで取り組んできた高齢者の体力づくりや生活環境に関する研究を紹介します。地域での運動教室や測定会など現場での活動に加え、実験室での高齢者の身体・動作特性の研究成果も取り上げ、高齢期のアクティブライフを支える方策について考察します。